

I 施設の概要			施設コード		S10-02-02		
施設名			熊野前ひろば館				
所在地			東尾久五丁目9番3号(男女平等推進センター併設)				
部課名			子ども家庭部子ども・若者課				
施設の履歴		時期	建築費 (単位:千円)	財源内容(単位:千円)			
				国・都	区債	一般財源	
		建築	平成9年	347,575			
		増改築①	平成30年	9,282			
		増改築②					
併設施設							
竣工年月日		平成9年3月29日		区職員	その他		
供用開始年月日		平成9年4月1日	職員数	16	0		
構造		RC造	階層	地上3階、地下2階			
面積		敷地面積	男女平等推進センター敷地内(1,031.56)			m ²	
		延床面積	599			m ²	
設置目的・経緯		児童福祉の増進					
関連部署		総務課、コミュニティ施設課					
根拠法令等 設置条例		荒川区区民ひろば館条例・同施行規則 荒川区学童クラブの運営に関する条例 等					
駐車場の状況		無	バリアフリー	●エレベーター	●トイレ		
駐輪場の状況		30台	対応状況	●点字ブロック	●スロープ		



管理形態	直営	-	期間	-	から	
				-	まで	
事業内容	地域の子育て支援・児童健全育成の拠点として、居場所の提供・様々な事業の実施により、乳幼児・小中高生の心身の発達支援を行うとともに、子育て家庭と保護者が抱える問題の発生予防及び早期発見に努める。また、館内において学童クラブを運営している。					
対象者	0歳～18歳未満の児童及び乳幼児の保護者、学童クラブ利用児童					
運営時間等	運営時間	午前9時30分～午後6時（学童クラブは午前8時15分～午後7時）				
	休日	日曜日、祝祭日、年末年始				
施設基本データ等		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度（見込み）
	年間利用者数（人）	23,883	28,554	29,075	28,373	25,000
	開館日数（日）	293	293	293	291	293
	学童クラブ定員（人）（4/1）	50	50	50	50	45
	学童クラブ在籍者数（人）（4/1）	23	42	36	36	29
に指定 用等 管理 費理						
備考						

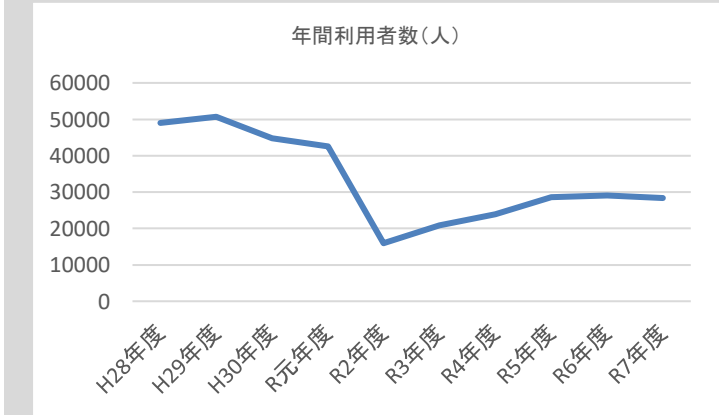
(単位：千円)

行政コスト計算書	勘定科目		R6年度	R7年度	差額	勘定科目		R6年度	R7年度	差額
	行政費用	給与関係費	79,241	86,508	7,267	行政収入	地方税等	0	0	0
		物件費	7,503	8,216	713		国庫支出金	3,482	3,708	226
		維持補修費	626	531	▲ 95		都支出金	4,994	5,457	463
		扶助費	0	0	0		分担金及び負担金	1,564	1,193	▲ 371
		補助費等	269	212	▲ 57		使用料及び手数料	142	197	55
		減価償却費	10,006	10,006	0		その他	0	0	0
		不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0		行政収入合計(a)	10,182	10,555	373
		賞与・退職給与引当金繰入額	10,004	16,368	6,364		行政収支差額(a)－(b)=(c)	▲ 97,467	▲ 111,286	▲ 13,819
		その他行政費用	0	0	0		金融収支差額(d)	0	0	0
行政費用合計(b)		107,649	121,841	14,192	通常収支差額(c)＋(d)=(e)		▲ 97,467	▲ 111,286	▲ 13,819	
特別費用(g)		0	0	0	特別収入(f)		0	0	0	
特別収支差額(f)－(g)=(h)		0	0	0	当期収支差額(e)＋(h)		▲ 97,467	▲ 111,286	▲ 13,819	
貸借対照表	勘定科目		R6年度	R7年度	差額	勘定科目		R6年度	R7年度	差額
	流動資産	収入未済	0	0	0	流動負債		3,933	4,415	482
		不納欠損引当金	0	0	0		還付未済金 <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td>	0	0	0
		その他の流動資産	0	0	0			特別区債 <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td>	0	0
	固定資産	有形固定資産	80,975	70,968	▲ 10,007				賞与引当金 <td>3,933</td> <td>4,415</td> <td>482</td>	3,933
		土地	0	0	0		その他の流動負債 <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td>	0		0
		建物	356,857	356,857	0	固定負債		36,973	47,654	10,681
		建物減価償却累計額	▲ 275,883	▲ 285,889	▲ 10,006	特別区債	0	0	0	
		工作物等	0	0	0		退職給与引当金 <td>36,973</td> <td>47,654</td> <td>10,681</td>	36,973	47,654	10,681
		工作物等減価償却累計額	0	0	0			その他の固定負債 <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td>	0	0
		無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	40,906		52,069	11,163
		建設仮勘定	0	0	0	正味財産	40,069	18,899	▲ 21,170	
	その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計	40,069	18,899	▲ 21,170		
	資産の部合計		80,975	70,968	▲ 10,007	負債及び正味財産の部合計		80,975	70,968	▲ 10,007
	備考	令和7年度の行政費用について、会計年度任用職員の給与改定等により給与関係費が増加した。								

	指標	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率（％）	72	75	77	80.1	
	1㎡当たりコスト（円）	154,917	156,576	179,820	203,526	
	経費に占める収入の割合（％）	20	2	10	8.7	
	開館1日当たりコスト（円）	316,522	319,911	367,403	418,698	
	利用者1人当たりコスト（円）	3,883	3,283	3,702	4,294	
	人にかかるコストの割合（％）	80	83	83	84.4	
備考	昨年度と比較し、物価・賃金の上昇における社会情勢の動向に伴う人件費等の高騰に加えて、開館日数及び年間利用者数の減少により、開館1日当たりコスト及び利用者1人当たりコストが増加している。					

Ⅳ 施設運営の方向性（所管の考え方）

計画の有無	○ 無 ● 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)						
目標指標	指標名・単位		R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度(見込み)
	年間利用者数	目標値	25,000	28,000	29,200	29,200	
		実績値	23,883	28,554	29,200	28,373	
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ● 現状維持	○ 民営化 ○ その他()	○ 他施設との統合		○ 廃止		
管理形態の変更の推移	○ 有 (変更内容:) ● 無						
利用者・地域のニーズ	児童に対する豊かな遊びの提供の場、切れ目ない地域の子育て拠点						
現状・課題	○積極的な地域との交流を継続的に行い、魅力的なプログラムを実施する必要がある。 ○児童事業実施ひろば館で唯一の多目的室を活用したひろば館運営が必要である。 ○子育て中の保護者の悩み等を把握し、地域の子育て拠点としての役割を果たす必要がある。 ○男女平等推進センターと一体になって施設の機能・性能の保全に努めながら、修繕を計画的に実施していく必要がある。						
課題に対する 現時点での考え	○今後も地域との交流や、多目的室を活用した体を動かすプログラムを充実させ、中高生の居場所も提供することで、児童、生徒の利用増に繋がる取組みを進めていく。 ○保護者向け講座を充実させ、保護者同士の交流を図っていくとともに、保護者が気軽に相談できるように声掛けを行っていく。 ○日常点検や保守点検を有効活用し、危険個所を事前に把握し、利用者が安心して利用できる環境を提供していく。						
議会、利用者等 からの意見							



新型コロナウイルス感染症対策を行いながら館を運営し、利用者数は回復傾向である。

令和8年度 施設分析シート

I 施設の概要	施設コード	S10-02-01
---------	-------	-----------

施設名	花の木ひろば館					
所在地	荒川五丁目50番5号(荒川保育園併設)					
部課名	子ども家庭部子ども・若者課					
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容(単位:千円)			
			国・都	区債	一般財源	
	建築	昭和45年	45,804			
	増改築①					
増改築②						
併設施設						
竣工年月日	昭和45年10月24日			区職員	その他	
供用開始年月日	昭和45年11月1日		職員数	18	0	
構造	RC造		階層	地上4階		
面積	敷地面積		荒川保育園敷地内(1,065.22)			m ²
	延床面積					919
設置目的・経緯	児童福祉の増進					
関連部署	保育課、コミュニティ施設課					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ひろば館条例・同施行規則 荒川区学童クラブの運営に関する条例 等					
駐車場の状況	無	バリアフリー	○エレベーター	○トイレ		
駐輪場の状況	5台	対応状況	○点字ブロック	○スロープ		



Ⅱ 管理運営の状況

管理形態	直営	－	期間	－	から
				－	まで

事業内容	地域の子育て支援・児童健全育成の拠点として、居場所の提供・様々な事業の実施により、乳幼児・小中高生の心身の発達支援を行うとともに、子育て家庭と保護者が抱える問題の発生予防及び早期発見に努める。また、館内において学童クラブを運営している。
------	---

対象者	0歳～18歳未満の児童及び乳幼児の保護者、学童クラブ利用児童
-----	--------------------------------

運営時間等	運営時間	午前9時30分～午後6時（学童クラブは午前8時15分～午後7時）
	休日	日曜日、祝祭日、年末年始

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度（見込み）
施設基本データ等	年間利用者数（人）	33,310	30,140	29,367	36,690	35,000
	開館日数（日）	293	293	293	292	293
	学童クラブ定員（人）（4/1）	60	60	60	60	45
	学童クラブ在籍者数（人）（4/1）	68	72	69	67	40
指定管理に係る費用等						

備考	
----	--

(単位：千円)

(単位：千円)

		勘定科目			R6年度	R7年度	差額			勘定科目			R6年度	R7年度	差額	
行政コスト計算書	行政費用	給与関係費	93,319	107,226	13,907	行政収入	地方税等	0	0	0	国庫支出金	6,475	6,925	450		
		物件費	9,356	11,470	2,114		都支出金	16,864	11,493	▲ 5,371	分担金及び負担金	2,930	2,760	▲ 170		
		維持補修費	18,576	6,805	▲ 11,771		使用料及び手数料	16	5	▲ 11	その他	220	235	15		
		扶助費	0	0	0		行政収入合計(a)	26,505	21,418	▲ 5,087	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 106,735	▲ 124,695	▲ 17,960		
		補助費等	207	324	117		金融収支差額(d)	0	0	0	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 106,735	▲ 124,695	▲ 17,960		
		減価償却費	0	0	0		特別収入(f)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 106,735	▲ 124,695	▲ 17,960		
		不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0											
		賞与・退職給与引当金繰入額	11,782	20,288	8,506											
		その他行政費用	0	0	0											
		行政費用合計(b)	133,240	146,113	12,873											
特別費用(g)	0	0	0													
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0													
貸借対照表	流動資産	収入未済	0	0	0	流動負債		4,631	5,472	841	還付未済金	0	0	0		
		不納欠損引当金	0	0	0		特別区債	0	0	0		賞与引当金	4,631	5,472	841	
		その他の流動資産	0	0	0		その他の流動負債	0	0	0						
	固定資産	有形固定資産	0	0	0	固定負債		43,542	59,067	15,525	特別区債		0	0	0	
		土地	0	0	0		退職給与引当金	43,542	59,067	15,525		その他の固定負債	0	0	0	
		建物	45,804	45,804	0		負債の部合計	48,173	64,539	16,366			正味財産	▲ 48,173	▲ 64,539	▲ 16,366
		建物減価償却累計額	▲ 45,804	▲ 45,804	0		正味財産の部合計	▲ 48,173	▲ 64,539	▲ 16,366				負債及び正味財産の部合計	0	0
		工作物等	0	0	0											
		工作物等減価償却累計額	0	0	0											
		無形固定資産	0	0	0											
		建設仮勘定	0	0	0											
		その他の固定資産	0	0	0											
	資産の部合計	0	0	0												

備考	行政費用について、令和6年度には遊戯室のサッシ工事、令和7年度には遊戯室の床工事を実施し、維持補修費が発生した。また、会計年度任用職員の給与改定等により、給与関係費が増加した。
----	--

	指標	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率（％）	100.0	100.0	100.0	100.0	
	1㎡当たりコスト（円）	110,339	126,164	145,007	159,017	
	経費に占める収入の割合（％）	30.0	2	20	14.7	
	開館1日当たりコスト（円）	346,024	395,652	454,744	500,387	
	利用者1人当たりコスト（円）	3,044	3,846	4,537	3,982	
	人にかかるコストの割合（％）	80.0	92	79	87.3	
備考	1㎡当たりコストや開館1日当たりコストが増加しているなかで、ひろば館運営のさらなる充実により令和7年度においては年間利用者数が増加したことによって、利用者1人当たりコストが減少している。					

Ⅳ 施設運営の方向性（所管の考え方）

計画の有無	○ 無 ● 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)						
目標指標	指標名・単位		R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度(見込み)
	年間利用者数	目標値	39,000	37,000	30,800	30,800	
		実績値	33,310	30,140	30,800	36,690	
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ● 現状維持	○ 民営化 ○ その他()	○ 他施設との統合		○ 廃止		
管理形態の変更の推移	○ 有 (変更内容:) ● 無						
利用者・地域のニーズ	児童に対する豊かな遊びの提供の場、切れ目ない地域の子育て拠点						
現状・課題	○積極的な地域との交流を継続的に行い、魅力的なプログラムを実施する必要がある。 ○区内で唯一の木工室や読書コーナー等がある花の木ひろば館の施設の機能を活かしたひろば館運営が必要である。 ○子育て中の保護者の悩み等を把握し、地域の子育て拠点としての役割を果たす必要がある。 ○施設及び設備の老朽化により、改修等が必要な箇所がある。将来的にふれあい館への移行を見据えながら、施設の機能・性能の保全に努め、修繕を計画的に実施していく必要がある。						
課題に対する現時点での考え	○今後も地域との交流や、木工室等の施設の機能を活かし、魅力的な事業やプログラムを充実させ、中高生を含め、児童、生徒の利用増に繋がる取組みを進めていく。 ○保護者向け講座を充実させ、保護者同士の交流を図っていくとともに、保護者が気軽に相談できるよう声掛けを行っていく。 ○日常点検や保守点検を有効活用し、危険箇所を事前に把握し、利用者が安心して利用できる環境を提供していく。						
議会、利用者等からの意見							

